事業機。要

(平成7年度のまとめ)

京都府立図書館

目 次

1. 平成7年度の主な動き	· 1
2.利用状況	. 3
(1) 個 人 貸 出	3
(2) 個人貸出登録	. 3
(3) 1日平均個人貸出	. 3
(4) 地方分館団体貸出	· 4
(5) 「図書館資料広域貸出事業」による大量貸出	. 4
(6) 「貸出文庫事業」による大量貸出	· 4
(7) 図書館間相互貸借	. 5
(8) 読書相談	7
(9) 複写利用	7
(10) 他の図書館等の資料複写サービスの利用	· 7
(11) 障害者の利用	· 7
(12) 連絡協力車の利用	· 7
(13) そ の 他	. 8
3. 図書館資料	. 9
(1) 図 書	. 9
○蔵 書 冊 数	. 9
○分類別冊数	· 10
(2) 逐次刊行物	• 11
4. 図書館の行事	• 11
5.沿 革	· 12
6.経 費	• 18
7. 組	· 19
8. 施設の概要	• 19
9. 利用案内	· 20

1. 平成7年度の主な動き

府立図書館は、府域における中核的図書館として、府民の生涯学習を援助するとともに、市町村立図書館等への支援の役割をもつ広域図書館として、府内市町村と協力しながら公共図書館事業を進めている。

(蔵 書 数)

本年度中の資料収集については、寄贈図書4,783冊を含め21,859冊を受け入れ、蔵書冊数は467,349冊となった。

(図書館協力貸出)

市町村図書館等からのリクエストによる当館からの貸出冊数は12,849冊となった。この事業はすでに定着している。 〈5 頁参照〉

(図書館資料広域貸出事業)

府内全域における図書館活動の振興をめざして、図書館未設置町村での図書館資料の利用 を図るため、町村設置の読書施設へ大量に図書を貸出す事業を平成元年度から実施している。 本年度は事業既実施の15町村に補充貸出を行なった。

平成7年度末現在では24町村に120,000冊の図書を貸出している。 〈4 頁参照〉

(連絡協力車の運行)

平成7年8月から北部2コース(17市町)についても月2回に運行を拡充した。これにより府内44全ての市町村へ月2回運行することになった。

図書館相互貸借等の図書約43,000冊を搬送するとともに読書施設への助言やその他運営相談に応じた。

「連絡車だより」を毎月発行し、市町村との連携を一層強めた。 〈7頁参照〉

(障害者サービス)

視覚障害のある人々の図書館利用を図るため、資料の対面朗読サービスを行なっている。 本年度は延べ46人の利用があった。 〈7 頁参照〉

資料及び利用の状況 (平成7年度)

収集資料	図逐	-	21,859冊 f物 2,758タ		蔵書冊数	本 館中京分館地方分館計	峰山13,80	408,716冊 31,935冊 1冊 宮津12,897冊
貸出状況	個人貸出 市町村貸出 その他の貸出	峰宫 図貸協特 府他地	(7) 地地	19,044 3,155 1,260 51,139 域貸出 官等への協	人 (うち) 人 (うち) 人 (うち) 日 力 労 出 力 労 出	全面 1,589人 全面 744人 全面 744人 全面 744人 全面 745人 全面 745人 全面 745人 全面 745人 大型 745 大型 745 大 大型 745 大型 745 大 大型 745 大 大型 745 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	46,535冊 8,871冊 6,257冊 130,082冊 120,000冊 (29,132冊 (室) 11,849冊 982冊 161,963冊 942冊 58冊	(うち児童16,384冊) (うち児童 5,359冊) (うち児童 4,186冊) (うち児童25,929冊) (うち兇童25,929冊)
		総貨	出冊数				294,726冊	
調査相談	調査相談(本館)			寸図書館 図書館等		1,862件 525件 2,301件	計 4,68 (一日平均	
複写利用	(本:	館)			·	2,978人	25,30	_
ľ	本館入館者数(開館日数197日)				5	64,287人	(1日平均	276人)

2. 利 用 状 況

(1) 個 人 貸 出

館名区分	登 録 者 数	貸 出 者 数	貸 出 冊 数
本館	6,317人	27,680人	68,419冊
	(うち児童 587)	(うち児童 5,996)	(うち児童 16,384)
中京分館	1,418	19,044	46,535
峰山地方分館	542	3,155	8,871
	(うち児童 278)	(うち児童 1,589)	(うち児童 5,359)
宮津地方分館	139	1,260	6,257
	(うち児童 78)	(うち児童 744)	(うち児童 4,186)
計	8,416	51,139	130,082
	(うち児童 943)	(うち児童 8,329)	(うち児童 25,929)

(2) 個人貸出登録

館名区分	一 般	学生・生徒	児 童	合 計
本 館	2,695	3,035 人	587	6,317 ^人
中京分館	1,110	308	_	1,418
峰山地方分館	200	64	278	542
宮津地方分館	34	27	78	139
計	4,039	3,434	943	8,416

(3) 一日平均個人貸出

館名区分	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館	197	141	347
中 京 分 館	272	70	171
峰山地方分館	231	14	38
宮津地方分館	211	6	30

(4) 地方分館団体貸出

分館名区分	貸 出 件 数	貸 出 冊 数
峰山地方分館	延 2件	500·冊 (うち児童 335)
宮津地方分館	延 27	1,157 (うち児童 926)
計	延 29	(うち児童 1,261)

(5) 「図書館資料広域貸出事業」による大量貸出

(単位:冊)

					継 続貸出分	補充分					継 続貸出分	補充分
字	治	田	原	町	5,000		網	里	F	町	5,500	500
和		束		町	5,000		久	美	浜	町	5,500	500
瑞		穂		町	5,000		笠	置	登	町	4,000	500
三		和		町	5,000		夜	久	野	町	4,000	500
山		城		HJ	5,000		加	也	兑	町	4,000	500
京		北		町	5,000		岩	淮	竜	町	4,000	500
美		Щ		町	5,000		丹	色	美	町	4,000	500
丹		波		町	5,000		弥	9	Ŕ	町	4,000	500
日		吉		町	5,000		大	Щ	崎	町	4,500	500
南	Щ	Ī	城	村	4,500	· 500	八	オ	†	町	4,500	500
伊		根		町	4,500	500	和	5	a	町	3,500	500
野	田	ľ	Л	町	5,500	500	小			計	112,500	7,500
大		宮		町	5,500	500		<u></u>	+		120,0	000∰

元年度からの新規事業として実施したもので、図書館未設置町村に一定要件が充たされれば図書を一括大量に貸出すとともに、次年度から4年間は補充貸出も行うもので、図書館活動の振興を図るため実施している。

(6) 「貸出文庫事業」による大量貸出

	市町	木	ব :	名	貸	出	₩	数		Ī	†	町	村	名		貸	出	₩	数	
向		日		市			25	56	##	瑞		A	恵		町			54	4	Ħ
大	Щ		崎	町			4(00		福	9	3 1	Щ		ī†ī		1	,05	0	
井		手	_	町		5	, 53	32		舞		雀	爲		市		1	,71	8	
山		城		町		1	,80	00		夜	-	<u>ኢ</u>	野		町			29	9	
和		束		町		2	,00	00		宮		¥	<u></u>		市			_	8	
南	Щ		城	村		3	, 39	9		網		里	F		町			96	0	
字	治	田	原	町		1	,00	00]	峰		L	Ц		町		1	, 96	4	
京		北		町			70	00		弥		٤	关		町			14	8	
美		Щ		町		1	,0	11		大		7	喜		町		3	3,34	5	
八		木		町		1	, 99	98		久	VIII	美	浜		町		1	,00	0	
										合 計 (4市15町1村)						29	,13	2		

(7) 図書館間相互貸借

最近の府内市町村立図書館・読書施設等の整備充実と住民の資料要求の高まりにより、府立図書館へ資料の援助が求められている。昭和58年6月から図書館相互貸借を本格化させたがすでに定着している。

① 他館への協力貸出

	館数	₩	数
市町村立図書館等への貸出	F. F.	本館から	10,700
*	55	中京分館から	1,149
成中必长圆事始体。代 山	1.0	本館から	909
府内学校図書館等へ貸出	16	中京分館から	33
地方目図事数体、代 山	0.2	本館から	58
他府県図書館等へ貸出	23	中京分館から	0
計	94		12,849
前 年 度	75		12,739

② 特別貸出 精華町立図書館他 15件 1,006冊

③ 借 受 提 供

	件 数	冊数	備	考
府内市町図書館等から	120	167		•
国立国会図書館から	18	35		
他府県図書館等から	86	111		
計	224	313		
前 年 度	223	319		

※ 市町村立図書館等への協力貸出の内訳

Ī	市町	村	名	貸 出 冊 数	7	市 町 木	寸 名	貸出冊数
向		日	市	251	日	吉	町	110
長	岡	京	市	180	瑞	穂	町	694
大	Щ	崎	町	238	和	知	町	178
宇	:	治	市	452	綾	部	市	519
城	:	陽	市	147	福	知	山市	21
八		幡	市	410	舞	鶴	市	600
久	御	山	町	102	Ξ	和	町	184
田		辺	町	193	夜	久	野 町	27
井		手	町	. 90	大	江	町	6
宇	治	田原	(H	449	宮	津	市	285
Щ		城	町	502	加	悦	町	44
木		津 	町	598	岩	滝	町	71
加		茂	町	970	伊	· 根	町	18
笠		置	町	72	野	田	川町	93
和		東	町	259	峰	加	町	31
精		華	町	927	大	宮	町	431
南	Щ	城	村	197	網	野	町	266
京		北	町	150	丹	後	町	36
美		Щ	町	997	弥	栄	町	38
亀		岡	市	287	久	美 	浜 町	110
園		部	町	143	京	都	市	151
八		木	町	57		計	44市町村	11,849∰
丹		波 	町	265		前年度	44市町村	12,169冊

(8) 読書相談 (レファレンス)

本館での読書相談は利用者の質問内容も幅広く、府内市町村立図書館・読書施設からの相談が多くを占めているが、7年度は他府県の図書館や府立高等学校の相談が増加している。 平成7年度の相談件数は次のとおりである。

区分	来館者	首相 談	電話	文書	計	前年度
事項	資料調査	利用案内	电 前			削牛皮
読書相談件数 (うち児童室)	404 (126)	837	3,423 (486)	24	4,688 (612)	5,396 (635)
1日平均	6.	3	17.4	0.1	23.8	20.4

(9) 複 写 利 用

利用人員	複 写 枚 数	1 日 平 均 利 用 人 員	1 日 平 均 複 写 枚 数
2,978人	25,301枚	15人	128枚
前年度 4,898人	39,777枚	18.6人	151枚

(10) 他の図書館等の資料複写サービスの利用

	件数	点 数	備考
国会図書館から	9	23	
他府県図書館等から	1	1	
計	10	24	
前 年 度	19	22	

(11) 障害者の利用

視覚障害のある人々の図書館利用を図るため、朗読者の協力による対面朗読を実施した。 利用者 延 46人

(12) 連絡協力車の運行

府内の各図書館等との資料の相互貸借、情報交換、技術指導・助言、資料の収集等を行な うため、次のとおり6コースに分け44市町村の図書館・読書施設へ運行している。平成7年 8月からは北部E・Fコースについても月2回に拡充し合計123回の運行を実施した。

(ア) コース

- Aコース: 府立図書館 亀岡市立図書館 八木町立郷土資料館図書室 園部町立園部図書館 日吉町ふるさと文庫 和知町立ふれあいセンター図書室 丹波町中央公民館図書室 瑞穂町教育委員会 府立図書館
- B コース: 府立図書館 八幡市立八幡市民図書館 田辺町立中央図書館 精華町立図書館 木津町中央図書館 加茂町立図書館 和東町体験交流センター図書室 笠置町中央公民館図書室 南山城村図書室 府立図書館
- Cコース:府立図書館 宇治市中央図書館 宇治田原町中央公民館図書室 井手町図書館 山城町図書室 城陽市立図書館 久御山町立図書館 大山崎町中央公民館図書室 長岡京市立図書館 向日市立図書館 府立図書館
- Dコース: 府立図書館 府立総合資料館 京北町文化センター図書室 美山町中央公民 館図書室 — 京都市中央図書館 — 府立図書館中京分館 — 府立図書館
- Eコース:府立図書館 一 綾部市図書館 一 福知山市立図書館 一 夜久野町教育文化会館図書室 一 大江町図書館 一 舞鶴市立図書館(東・西)一 宮津市立図書館 一 府立図書館 で 一 岩滝町中央公民館図書室 一 伊根町教育委員会 一 府立図書館
- F コース: 府立図書館 加悦町中央公民館図書室 野田川町中央公民館図書室 大宮町中央公民館図書室 峰山町立図書館 府立図書館峰山地方分館 弥栄町中央公民館図書室 丹後町中央公民館図書室 網野町生涯学習センター図書室 久美浜町教育委員会図書室 三和町図書室 府立図書館

(イ) 搬送の内訳

相互貸借図書 33,888冊(市町村への搬入12,286冊 市町村からの搬出12,999冊 市町村相互8,603冊)

広域貸出事業図書 5,921冊 寄贈図書等 2,530冊

(13) そ の 他

○「連絡協力車だよりNo.42~No.51」を刊行した。

3. 図書館資料

平成7年度における図書館資料は次のとおりである。

(1) 図 書

○ 蔵 書 冊 数

		区分 平7.4		平7.4.1	ll l		内 訳		館内	払出	平8.3.31 現 在
館	名	\		蔵書数	又八叫奴	購入	寄贈	その他	移 動	3Д Щ	蔵書数
本	閱	覧	課	209,690	10,222	5,511	4,456	255	2,105	1,580	220,437
館	振	興	課	182,783	9,311	9,233	78	0	-2,105	1,710	188,279
中	京	分	館	31,631	1,242	993	249	0	0	938	31,935
峰	山地	方名	館	13,723	573	573	0	0	0	495	13,801
宮	津地	方分	}館	12,386	511	511	0	0	0	0	12,897
		†		450,213	21,859	16,821	4,783	255	0	4,723	467,349

○ 障害者用資料(上記蔵書数に含む)

資料区分	受入数	平 8.3.31 現 在
テープ図書	27点 (75巻)	700点 (1,648巻)
大 活 字 本	57 冊	964 冊
点 字 図 書	2 タイトル (17冊)	128タイトル (679冊)

分類別冊数

(平8.3.31現在)

										(10:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:0:				
分類	Į	館名	閲覧課	本百分比	館振興課	百分比	中京分館	百分比	峰山地方 分 館	百分比	宮津地方 分館	百分比	合 計	百分比
0	総	記	8,227	3.7	1,098	0.6	⊞ 1,294	4.0	∰ 106	0.8	∰ 145	1.1	∰ 10,870	2.3
1	哲学	• 宗教	8,605	3.9	2,228	1.2	1,133	3.5	200	1.4	120	0.9	12,286	2.6
2	歴史	地誌	18,349	8.3	6,511	3.5	2,508	7.9	391	2.8	328	2.6	28,087	6.0
3	社会	科学	33,672	15.3	7,605	4.0	3,954	12.4	870	6.3	547	4.2	46,648	10.0
4	自然	科学	11,439	5.2	4,394	2.3	1,461	4.6	261	1.9	341	2.7	17,896	3.8
5	エ	業	10,227	4.6	10,162	5.4	1,496	4.7	381	2.8	872	6.3	23,078	4.9
6	産	業	6,161	2.8	2,647	1.4	570	1.8	136	1.0	169	1.3	9,683	2.1
7	芸	術	14,234	6.5	6,275	3.3	1,919	6.0	422	3.1	441	3.4	23,291	5.0
8	語	学	2,845	1.3	1,069	0.6	432	1.3	58	0.4	39	0.3	4,443	1.0
9	文	学	39,193	17.8	47,419	25.2	17,168	53.8	4,020	29.1	2,974	23.1	110,774	23.7
小	`	計	152,952	69.4	89,408	47.5	31,935	100.0	6,845	49.6	5,916	45.9	287,056	61.4
児	童	書	36,617	16.6	98,871	52.5	_	_	6,956	50.4	6,981	54.1	149,425	32.0
文	庫	整 理	2,879	1.3					<u> </u>				2,879	0.6
旧	分	類	8,440	3.8									8,440	1.8
そ	の	他	19,549	8.9									19,549	4.2
合	ì	計	220,437	100.0	188,279**	100.0	31,935	100.0	13,801	100.0	12,897	100.0	467,349	100.0

[※] 振興課図書のうちに図書館資料広域貸出事業図書 120,000 冊を含む。

(2) 逐次刊行物

○ 平成7年度購入タイトル数

種別	館名	新 聞 (官 報)	雑誌	計
本	館	11	160 (うち点字3)	171
中 京	分 館	6	35	41
宮津地	方 分 館	1	2	3
蜂山地	方 分 館	1	1	2

○ 寄贈タイトル数(本館)

分 類 区 分	タイトル数
図 書 館 関 係	63
学校紀要関係	433
一般雑誌・その他	2,045
計	2,541

4. 図書館の行事

「おはなし会」の実施。 年8回 参加者 延122人

5. 沿 革

明治31年(1898) 4 月 府立京都図書館御苑内創立 館長 三宅五郎三郎就任 〃 6 月 業務開始 33年(1900) 夜間開館開始

館長 原田千之助異動、中道貫一館長就任

36年(1903)10月 巡回図書館(貸出文庫)制度開始

37年(1904) 3 月 湯浅吉郎館長就任

38年(1905) 4 月 児童室開設

39年(1906) 6月 館外貸与規則制定告示

〃 11月 新館起工式

42年(1909) 2月 新館竣工

〃 3月 京都府立京都図書館規則告示

〃 4月 新館開館

大正5年(1916)5月 湯浅吉郎館長退職

〃 10月 北畠貞顕館長就任

8年(1919)1月 本館図書分類目録編纂に着手

11年(1922)4月 貸出文庫を増設

14年(1925) 3 月 児童室閉鎖

昭和3年(1928)3月 帯出規程告示

〃 4月 個人貸出実施

〃 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製

9年(1934)10月 京都府中央図書館に指定

15年(1940)11月 北畠貞顕館長退職 内藤乾吉館長就任

16年(1941) 5 月 児童室復活開室

22年(1947) 7月 内藤乾吉館長退職 西村精一館長就任

〃 8月 館外貸出廃止

23年(1948) 4 月 児童室を元貴賓室に移転

〃 9月 読書ルーム開設 (河原町丸善京都店地下)

24年(1949) 4 月 読書相談開始

// 6月 河原町分館開館(河原町丸善京都店地下)

25年(1950) 2月 伏見分館開館(伏見信用金庫2階)

昭和25年(1950)3月 巡回図書館(貸出文庫)廃止 6月 宮津地方分館開館(宮津町役場内) 7月 綾部地方分館 (綾部市立図書館内) 及び 峰山地方分館(丹後地方教育局内)開館 8月 学生自由閲覧室新設 " 11月 京都府立図書館設置条例公布(条例第62号) 26年(1951) 4 月 上京分館開館(北区紫郊会館内) 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置 " 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施 12月 本館新体制で開館 27年(1952) 6月 本館読書相談係設置 7月 園部地方分館(園部町立図書館内) 北桑田地方分館(京北町下中)及び 木津地方分館(旧役場内)開館 28年(1953) 4 月 宮津地方分館移転(宮津市立図書館内) 本館 月曜日休館を実施 29年(1954) 2 月 伏見分館新築工事着工 7月 木津地方分館移転(木津小学校内) 伏見分館庁舎竣工移転 9月 京都府立図書館「善本目録」作製 30年(1955) 6月 峰山地方分館移転(丹波公民館内) 9月 青年学級文庫実施 31年(1956) 5 月 上京分館移転(桜谷文庫内) 9月 河原町分館閉館 32年(1957) 6 月 中京分館(河原町分館改称) 開館(烏丸庁舎内) 10月 宮津地方分館移転(労働セツルメント内) 35年(1960)10月 中京分館館外貸出実施 37年(1962) 9 月 峰山地方分館移転(丹波小学校内) 38年(1963) 3月 本館読書相談係・学生自由閲覧室・貸出文庫閉鎖 蔵書の一部を府立総合資料館へ移管 5月 木津地方分館移転(町民センター内) 11 7月 綾部地方分館移転(市民センター内)

昭和38年(1963)10月 西村精一館長転出(京都府立総合資料館長へ) 相馬利雄館長就任 // 11月 本館 日曜・土曜午後・夜間を休館 12月 児童室 土・日曜休室 39年(1964) 1 月 本館外装改修工事 5月 本館夜間・土曜午後再開(9時まで) 貸出宰設置 " 児童室館外貸出実施 土曜日開室 宮津地方分館移転(宮津市立図書館内) 伏見分館館外貸出実施 7月 市内分館 日曜日休館を実施 40年(1965)1月 中京分館仮移転(京一商同窓会館) " 7月 児童室に母親文庫設置 9月 府教育委員会基本規則一部改正 教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施 11 11月 中京分館移転(京都府中京庁舎内) 41年(1966) 9月 綾部地方分館閉館 11月 園部地方分館閉館 自動車文庫命名式(蜷川知事「あゆみ号」と命名)移動図書館事業開始 42年(1967) 7 月 本館修繕工事 9月 貸出室移転再開 44年(1969)12月 本館夜間閉館時間(7時)に変更 45年(1970) 8 月 相馬利雄館長退職、荒尾利就館長事務取扱就任・転出 岩崎彰之助館長就任 46年(1971) 8月 宮津地方分館新宮津市立図書館内に移転 本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室 貸出方式をブラウ ン方式に切替 47年(1972) 4 月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明館長就任 自動車文庫「あゆみ号」の更新 11月 48年(1973) 4 月 上京分館館外貸出実施 6月 吉川博明館長転出 庄林二三雄館長就任 49年(1974) 4 月 庄林二三雄館長退職 宮本英男館長就任

> 身体障害者用 便所・スロープ新設 宮本英男館長退職

木津地方分館閉館

50年(1975) 3月

昭和50年(1975) 4 月 布村忠雄館長就任

51年(1976) 4月 本館閲覧用目録作成に着手

// 5月 上京分館閉館(51.5.8)

〃 6月 京都府図書館等連絡協議会発足、府立図書館に事務局を置く

〃 7月 児童室改修工事

53年(1978) 3 月 本館改修工事(外装・屋根葺替・玄関・防災設備) 本館閲覧用目録整備完了

54年(1979) 3月 本館書庫の改修工事

4月 国会図書館からの図書貸出制度発足 本館自習室を閉鎖

〃 7月 本館・伏見分館の冷暖房工事完了

〃 8月 北桑田地方分館仮移転(京北農業協同組合弓削支所内)

11月 自動車文庫「あゆみ号」の更新 「専門情報機関要覧」刊行

55年(1980) 3 月 北桑田地方分館閉館(55.3.31)

4月 布村忠雄館長転出 長谷川啓司館長就任 峰山地方分館移転(峰山町中央公民館内)

56年(1981) 4 月 長谷川啓司館長転出 浜辺一彦館長就任

9月 移動図書館用電動集密書架設置

〃 12月 伏見分館改修工事

57年(1982) 4月 伏見分館宿日直を廃止し警備会社に委託

〃 7月 障害者サービス(対面朗読)実施

58年(1983) 2月 生涯教育推進事業として読書推進講座実施

3月 「京都府の公共図書館」刊行伏見分館 ブックポスト設置

〃 6月 図書館協力貸出本格実施

〃 7月 新着図書案内発行

59年(1984)12月 連絡協力車試験的運行開始(2コース)

60年(1985) 7月 国立国会図書館とのオンライン利用実験実施

61年(1986) 8 月 京都府教育委員会教育長から「生涯学習社会を展望する京都府の図書館 のあり方」を京都府社会教育委員会議へ諮問 昭和61年(1986)12月 昭和61年度全国公共図書館参考事務研究集会開催

12月4日~5日 会場 京都堀川会館

62年(1987)10月 国立国会図書館とオンライン実施

伏見分館サービス終了 (62.10.31) 伏見分館廃止 (63.3.31)

63年(1988) 3月 「京都府の公共図書館 1987年版」刊行

平成元年(1989) 7月 浜辺一彦館長死去、上田将館長就任(本庁指導部長兼任)

〃 9月 上田将館長退任、林芳男館長就任

// 10月 図書館資料広域貸出事業開始

// 「京都府公共図書館等所蔵 雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡協議会と共同刊行

2年(1990)3月 京都華頂ライオネスクラブから公用車(ステーションワゴン)の寄贈

〃 〃 「点字・録音図書目録(点字版)」刊行

〃 4月 連絡協力車事業本格実施

ル 6月 機構改革により本館は4課組織に

〃 12月 移動図書館事業終了

3年(1991)3月 本館模様替内装工事(受付カウンター・新聞雑誌室・休憩室・ロッカー室・点字コーナー配置換)

〃 4月 ロッカーを自主管理方式に

〃 6月 マイクロリーダプリンターのサービス開始

〃 8月 「連絡協力車だより」発刊

4年(1992)4月 林芳男館長退任、柴田實館長就任

〃 9月 毎月第2土曜日 児童室 午前9時半から開室開始

5年(1993) 3月 「京都府の公共図書館 1992年版」刊行

6年(1994)3月 「京都府公共図書館等所蔵 雑誌・新聞総合目録」京都府図書館等連絡 協議会、京都府立総合資料館と共同刊行

〃 5月 柴田 實 館長退任

〃 6月 高木多喜男館長就任

7年(1995)2月 阪神・淡路大震災(1月17日)による本館一部被害の補修・補強工事実施.

5月 本館老朽化による安全対策のため館内模様替え(事務室の1階への移動等) 実施。5月1日から2ヵ月間臨時休館(7月3日再開館)

8月 連絡協力車北部コース月2回に運行を拡充。これにより府内全ての市町村へ月2回運行となる

- ッ 9月 一般図書室の天井一部損傷による補修工事実施。9月18日から臨時休館 (10月16日再開館)
- 12月 京都府社会教育委員会議が、京都府教育委員会教育長に「生涯学習社会を展望する京都府の図書館の在り方について(提言)」を提出する
- 8年(1996)3月 平成8年度当初予算に府立図書館整備費(改築整備)を計上
 - 〃 4月 高木多喜男館長退任、五十嵐一郎館長就任

6.経 費

平成7年度における経費は、次のとおりである。

科目	-	事	項		金	額	比	率	備	考
	人	件	:	費	310	,979年四	81	1 %		
図	図	書館	資料	費	28	,258	7	'. 4		
書		図	•	書	26	, 348	6	5.9	○広域貸出事業図書費	8,490千円
館		定期	刊行	物	1	,910	().5		
費	そ	の他	経	費	40	,895	10).7		
		計	•		380	,132	99	0.2		
事務局費	図管	書館理		持費	2	,963	().8	本館修理工事	
合			計		383	,095	100	0.0		

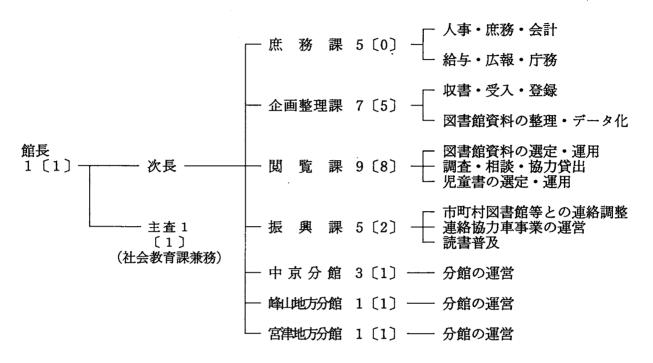
館別図書館資料費内訳

区	分	図書費	定期刊行物費	計
本	館	15,130 ^{千円} (マイクロ 282 千円を含む)	千円 1,355	千円 16,485
中京	分 館	1,326	473	1,799
地方分	分館等	1,402	82	1,484
広域振	典 事 業	8,490	_	8,490
Ä	†	26,348	1,910	28,258

7.組 織

館長以下事務職員31名、技術職員2名、計33名(司書有資格者20名)である。組織を図示すると次のとおりである。(注〔〕内は司書有資格者数)

(平8.4.1 現在)



8. 施設の概要 (平8.4.1 現在)

館名	施	設の概要	館名	施	設の概要
	敷 地	3,740.26㎡		専有面積	57.00 m²
本館	建築面積	1,273.60 m²	峰 山地方分館	構造	鉄筋コンクリート3階建 (峰山町公民館)
(明治31年) 4月開設)	延建物	2,655.70m²	/ 昭和25年 \	建築年	昭和55年
	構造	木造レンガ造3階建	7月開設/	庁舎の	
	建築年	明治42年		所有	峰 山 町
	専有面積	158.00 m²		専有面積	52.95 m²
中京分館	構造	鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎2階)	宮 津地方分館	構造	鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
(昭和24年) 6月開設)			(昭和25年)	建築年	昭和46年
(0万開設/	庁舎の 所 有	京都府	∖6月開設 <i>/</i>	庁舎の 所 有	宮 津 市

9. 利用案内

(1) 所在地一覧

館名	住	所	電	話
本館	〒606 京都市左	左京区岡崎成勝寺町9	771-0069	9(代)
中 京 分 館	〒604 京都市中	中京区富小路二条上ル	2 1 1 - 5	7 2 8
峰山地方分館	〒627 中郡峰山	山町字杉谷1030	0772-62-	5100
宮津地方分館	〒626 宮津市額	鶴賀2164	0772-22-	2730

(2) 開館時間

1	館名		開館 日		開	開館時間			
本			館	月	~	土	9:30	~	19:00
中	京	分	館		"		12:00	~	18:00
峰	Щ	宮	津	月 (但し4	~ 温 1 同	金里姆休)	9:00	~	17:00
地	方	分	館	第 2 • (第 1	4	土曜	9:00	~	12:00

(3) 休 館 日

- ○国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- ○日曜日
- ○毎月の月末日
- ○年末年始(12月27日から翌年1月4日まで)
- ○特別整理期間(特に館長の定める期間)

事業概要 (平成7年度のまとめ)

平成8年(1996)7月1日発行

発行者 京都府立図書館

録606 京都市左京区岡崎成勝寺町9

TEL (075)771-0069(代)

FAX (075)771-2743

印 刷 株式会社 大 気 堂

TEL (075)361-2321

この冊子は再生紙を使用しています。